

平成28年度採択案件一覧

■商工会議所関係

No.	事業名 グループ名	申請団体	事業内容・目標
1	統一コンセプトに基づいた商品ならびにサービス開発と販路開拓事業 神戸べっぴんものがたり実行委員会	神戸商工会議所	神戸を観光で訪れる女性等をターゲットにした「神戸べっぴんものがたり」ブランドにおいて、新たにサービス商品(宿泊プラン、ツアー等)を開発するとともに、土産物の新商品も開発し、販路開拓を目指す。
2	尼崎のご当地グルメPR事業 尼崎ご当地グルメ推進委員会	尼崎商工会議所	増加している外国人宿泊客に尼崎のご当地グルメ「尼崎あんかけちゃんぽん」を売り込むとともに、お土産品の新商品開発に取り組む。
3	地域産品を活用した商品の開発並びに販路開拓事業 地域産品活用協議会	尼崎商工会議所	尼崎特産品「尼蒔(あまいも)」を素材にして開発した商品(蔓の佃煮)について、新たに業務用パックを開発して弁当仕出業や飲食業等に販売するとともに、工程・製造コストの改善に取り組む。
4	起業家連携事業 起業家連携グループ	西宮商工会議所	起業した異業種の事業者が連携して、土業を中心としたワンストップの新サービスをはじめ、共同での新商品開発や情報発信、販路開拓に取り組む。
5	西宮スイーツのブランド力と発信力の強化および経営技術向上事業 西宮スイーツブランド発信事業実行委員会	西宮商工会議所	洋菓子店や情報サービス業者、観光業者等が連携して、西宮スイーツの新商品開発や認知度向上に取り組むとともに、事業を通して若手経営者の経営力向上を目指す。
6	宝塚西谷産エディブルフラワーをつかった新商品開発 宝塚西谷産ダリアで盛り上げ隊	宝塚商工会議所	無農薬栽培の宝塚西谷産ダリアを使った食品(スイーツ、ピクルス等)や雑貨(石鹸等)を開発し、販路開拓を目指す。
7	異業種連携による地域活性化事業 西谷憩いの会	宝塚商工会議所	新名神・宝塚北スマートインターの開設に伴い増加が見込まれる来訪者を対象に、飲食や特産品の販売や情報発信に取り組む。
8	「宝塚 花の里・西谷」ブランドプロモーション 「宝塚 花の里・西谷」ブランド協議会	宝塚商工会議所	宝塚西谷の食品やモノを、「宝塚花の里・西谷」ブランドとして認定し、統一ロゴによるPR、認知度向上に取り組み、地元店舗、サービスエリアや市外での販路拡大を目指す。
9	明石ブランド開発事業 明石商工会議所青年部	明石商工会議所	イカナゴの魚醤を原材料にした「万能ダシ」を開発し、広報や展示会等を通して販路開拓に取り組む。
10	帝屋【Kamiya】 All made in 兵庫。～世界でここにしかないペーパーバッグ～ 帝屋製作委員会	明石商工会議所	身近で日用使いできる製品により兵庫が誇る伝統産業である紙産業にスポットが当たることを目指し、兵庫県内の和紙や加工紙を素材としたペーパーバッグの製造・販売に取り組む。
11	amenoma ブランド開発プロジェクト amenoma(アメノマ)	三木商工会議所	現在開発中のペーパーナイフやカトラリー等の三木刃物を「amenoma(アメノマ)」ブランドとして商品化して販路開拓に取り組むとともに、量産化に向けた検討を行う。

■商工会議所関係

No.	事業名	申請団体	事業内容・目標
	グループ名		
12	姫路ビジネス交流会	姫路商工会議所	異なる業種の企業が交流して相互の理解を深め、新たな取引やコラボレーションによる商品開発等に結びつけることを目指す。
	姫路ビジネス交流会グループ		
13	ひめじ創業ネットワーク	姫路商工会議所	創業予定者や創業間もない企業が、人脈の拡大と情報交換、課題解決等を図る交流会を開催し、新たなビジネスチャンスの創出を目指す。
	姫路創業ネットワークグループ		
14	相産高校生と共に創る相生特産品開発	相生商工会議所	相生で生産される農産物・水産物を使用し、生産者や企業と高校生が連携して、高校生の発想でこれまでに無い相生の名物を開発し、販路開拓を目指す。
	相生高校生と共に創る相生特産品開発プロジェクトチーム		
15	相生特産「牡蠣」による機能性食品認証取得事業	相生商工会議所	相生産の牡蠣粉末を充填したカプセルを、機能性食品として表示可能なサプリメントとして開発、販売を目指す。
	あいおいサプリメント研究会		
16	島の木利用開発事業	洲本商工会議所	木材を扱う異業種の事業者の連携により、淡路島産木材を使った家具や玩具等の新商品を開発し、販路開拓を目指す。
	島の木利用開発研究会		
17	淡路島産エッセンシャルオイル「Suu」新商品開発事業	洲本商工会議所	淡路島産の素材を使って開発したアロマテラピー用のエッセンシャルオイル「Suu」について、新商品を開発するとともに、デザインの改良や広報を行い、販路拡大を目指す。
	「Suu」ブランド化推進グループ		

■商工会関係

No.	事業名	申請団体	事業内容・目標
	グループ名		
18	平成名水百選「松か井」を活かした地域活性化	多可町商工会	平成の名水百選に選定された「松か井の水」とコラボした新たな特産品のニーズ調査、開発研究に取り組む。
	北播磨の名水を活かした特産品開発グループ		
19	水産資源を利用した地域活性化研究事業	姫路市商工会	食品小売業、宿泊業、漁業者等が連携して、水産資源を利用した坊勢ブランドの特産品や魚料理の新メニュー開発を目指す。
	坊勢活性化委員会		
20	かみかわ生活支援プロジェクト構築事業	神河町商工会	市内の高齢者等生活支援サービス事業者が参画する「かみかわささえあいネット(仮称)」を設立し、連携体制づくりや対応窓口の設置、PR等を行い、高齢者等生活支援サービスの受注促進を目指す。
	かみかわささえあいネットグループ		
21	共同販売促進事業	太子町商工会	町内の小売業者やサービス業者等が連携して、大型店には無い新たな付加価値のある商品やサービスの開発と販路開拓に取り組む。
	共同販売促進事業推進委員会		
22	「モロヘイヤスープ」新商品開発・販路開拓による地域ブランドの認証と新たな特産品の発見	上郡町商工会	上郡産モロヘイヤを使ったスープを、栄養価分析やモニタリング調査等を踏まえて開発するとともに、専門家やデザイナー等の助言も得て、効果的なPR、販路開拓を目指す。
	上郡町商工会異業種交流グループ		

■商工会関係

No.	事業名	申請団体	事業内容・目標
	グループ名		
21	「酒蔵が集まる城下町山崎」活性化事業	宍粟市商工会	小売業者、飲食業者、酒造業者、ITサービス業等が連携し、森のイメージと酒蔵・町屋等の資源を融合させた「森の商店街」をコンセプトに、魅力ある商品展開、店舗づくりや情報発信等に取り組む。
	山崎中心市街地街並み活用グループ		
22	地域経済の活性化に向けた特産品開発事業	朝来市商工会	若手後継者・経営者が連携して、竹田城跡を訪れる多数の観光客をターゲットとした特産品の開発・販売に取り組むとともに、事業を通して若手経営者の育成を目指す。
	朝来市商工会青年部		
23	淡路島の家開発事業	淡路市商工会	淡路島産の木材や土、紙、石などを建材として活用するための調達・流通方法の構築に取り組み、職人の加工技術の継承にも寄与できるよう、島内の素材を使った住宅の開発、販売を目指す。
	淡路島の家研究会		
24	五色町のこだわり農作物を利用した商品の市場調査及び販路開拓	五色町商工会	小売・卸売業者、農業者等が連携して、消費者やバイヤーへの調査を踏まえ、有機栽培にこだわった農産物を使った加工食品の開発と販路開拓を目指す。
	島のオーガニック		
25	『あわじのくにブランド』の確立	南あわじ市商工会	「地元だけが知る本物の淡路島産商品（農産物、水産物、加工食品等）」を選定し、パッケージを統一したプライベートブランドをつくり、品質にこだわる顧客への販路開拓を目指す。
	『あわじのくにブランド』プロジェクト推進協議会		

■兵庫工業会関係

No.	事業名	申請団体	事業内容・目標
	グループ名		
26	食品関連産業における課題調査・次世代マーケット開拓事業	兵庫工業会	食品、ヘルスケア産業における国内外のニーズを調査するとともに、そのニーズに対応する商品開発や品質管理体制の構築等を目指す。
	食品・ヘルスケア関連事業研究会		
27	製造現場相互視察・評価・実践による生産性向上事業		
	生産現場改善研究会	機械器具、金属製品、プラスチック製品等の異なる分野の製造業者が相互の現場を訪問して意見交換等を行い、工程の改善やノウハウの構築を目指す。	
28	情報化社会における企業防衛・IoT・ロボット活用研究会	兵庫工業会	最新のIoTやロボット技術を活用した事例や情報セキュリティ対策について研究し、参加企業が相互研鑽して生産性やリスク対策の向上を目指す。
	情報セキュリティ・IoT・ロボット活用研究会		

■兵庫県工業技術振興協議会関係

No.	事業名	申請団体	事業内容・目標
	グループ名		
29	高齢者等の行動支援サービスの開発と実証	兵庫県工業技術振興協議会	人の動態のセンシング技術及びIoT技術を活用し、高齢者や大規模施設の来訪者等にガイドを行う「行動支援サービス機器」の開発を目指す。
	NSKビジネス検討会高齢者等の行動支援サービス検討チーム		
30	振動減衰に優れた複合材料を使用した新商品の開発		
	コンポジット応用開発研究会	難削材(チタン等)を旋盤加工する際に課題となる振動を減衰させるため、複合材料を使って振動減衰の優れた「刃物台」を研究・開発し、実用化を目指す。	
31	新規微生物の確立と創製並びに情報発信	はりま酒文化協議会 ブランド発信部会	新規微生物を使用して開発した「庭酒」について、酒の酒類(吟醸・純米等)に応じた酵母等に改良するための実験・研究を行うとともに、観光と連携した付加価値の向上、販路開拓に取り組む。
	はりま酒文化協議会 ブランド発信部会		